

開校60周年を迎えて

東伏見小学校  
校長 清水宣宏

戦後の経済成長期を迎えた昭和31年、本校は生まれました。

縄文の遺跡が眠るその上に、校舎がぼつんと建つのは何もなく、教室にも黒板と机、椅子しかない中での出発でした。

歳月は過ぎ、7月1日(金)の開校記念日には、市長をはじめ約130人の来賓をお迎えし、開校60周年記念式典を行いました。参列した5・6年生は「喜びの言葉」の中で、母校への思いや未来への希望を語り、合唱曲「信じる力」「明日という日が」の2曲を立派に披露しました。

児童や参列の皆さまにとって、心に深く刻まれた会となりました。



「信じる力」を歌う子供たち  
開校50周年を記念してつくられ  
今も愛され歌い継がれる歌です

これからも本校は、子どもたちのかがやく眼とあふれる笑顔のもと、皆に集われ、愛され、守られながら、地域に誇れる学校としてますます発展していきます。

「見守り放送」の収録を行いました

教育委員会では、不審者等による犯罪から児童を守るため、小学校の下校時間に合わせて、防災行政無線を利用し、子どもの下校時における見守りを呼びかけています。

市立小学校の児童が学期ごとに収録を行い、夏休み、冬休みなどを除く、毎週水曜日の午後1時15分から放送を行っています。

今年度も、夏休み期間中に、2学期分と3学期分の収録を行いました。



収録の様子

収録は、市の危機管理室が災害時等に使用する、防災行政無線システムを利用して行っています。収録を行った児童は、録音した声を聞き直し、納得のいく仕上がりになるまで何度も繰り返しました。

放送に合わせて買物や犬の散歩に行くなどして、是非、子どもたちの下校する様子を見守ってください。

市民の皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

◆教育企画課 042 (438) 4070

12月4日(日) ヤギフェスを開催します！

☑ ヤギフェスは6年目を迎えます

各公民館では、「まつり」「フェスティバル」などの名称で、地域交流事業を行っています。

柳沢公民館で、平成23年度に始まった柳フェス(今年度、ヤギフェスに名称を変更)は、市内在住、在勤、在学の若者に呼びかけ、バンド演奏やお笑い、マジックなどの発表の場を設けたことが始まりでした。

当時の公民館だよりには、「ジャンルを問わず一芸を持った若者たちが一堂に集結し、思いっきり発信するフェスティバルを開催します!」と書かれています。

その精神を受け継ぎつつ、父親世代のバンドや、中学生の合唱など、参加層はどんどん広がっていきました。昨年度からは出演者による実行委員会を立ち上げ、会議を重ねて運営をしています。



☑ 今年のヤギフェスは一味違います

今年のヤギフェスは12月4日(日)、午前10時から開催します。

現在、実行委員会で具体的な進行や演出について検討を進めているところです。

今年は若者ばかりでなく、地域の一芸の持ち主にも、ロビーやステージで日頃の成果を披露してもらいます。来館の皆さまも含めて世代間の交流の場にもなることを期待しています。

「西東京市にもこんな素敵な人たちがいたんだ!」そんな感動をお届けします。ぜひ足をお運びください。

◆柳沢公民館 042 (464) 8211

「対話による美術鑑賞」取組報告



今年度は全校実施!  
みーるさんと一緒にアートを楽しみましょう!

市立小学校の4年生を対象とした「対話による美術鑑賞」授業は、平成26年度からスタートし、今年度はいよいよ全18校での実施となりました。11月1日(火)現在、7校の小学校で実施し、3月までに残り11校で実施する予定です。

田無小学校と保谷第一小学校では、学校での授業と併せて、美術館訪問を実施し、子どもたちからは、「本物の作品を見ることができてうれしかった。」「すてきな作品がたくさんあってびっくりした。」「また家族と行きたい。」というような声が多くありました。

今年度からは、授業後にもアート作品を見ながら対話による美術鑑賞ができるようにとワークシートを作成し、子どもたちに配布しています。

この「対話による美術鑑賞」授業をサポートするのは、専門的な研修を受けた市民ボランティアの「アートみーる」で、メンバーは「みーるさん」と呼ばれています。

「アートみーる」の「みーる」という言葉には、「見る」と「meal(食事)」の二つの意味があり、アートをよく見て味わって、心の栄養にしてほしいという意味が込められています。

現在、約40人のみーるさんが活動しており、この事業を多くの皆さまに知ってもらうために、西東京市美術協会展や、やおよりのさんぽ市などのまちのイベントにも参加し、「対話による美術鑑賞」体験会を開催しています。

この「対話による美術鑑賞」は、誰もが気軽に楽しむことができるツールとなっておりますので、引き続きまちのイベントなどで体験会を開催し、まち全体に広げたいと考えています。

最新情報は、市ホームページ等で随時公開するほか、本紙でも報告していきます。



美術館での鑑賞授業の様子

この取組に関する問合せ  
文化振興課  
042 (438) 4070

◆教育指導課  
042 (438) 4075



体験会の様子